

# 2026年度 ◆新任教員紹介◆

今年度 新たに着任した教員をご紹介します！

## ▶先生の専門は…

専門は生態学で、フィールドワークを基軸に沿岸性魚類の生活史や環境変動に対する応答機構を調べています。生活史や回遊の多様性、異なる生態系の繋がりがどのように個体群維持に寄与するのかに興味を持って研究を進めています。



学術研究院 海洋環境科学部門  
准教授 板倉 光

経歴：

- 2014年 東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士課程修了
- 2016年 神戸大学大学院理学研究科 JSPS特別研究員
- 2019年 メリーランド大学環境科学センター チェサピーク生物学研究所  
JSPS海外特別研究員
- 2021年 東京大学大気海洋研究所 助教

主な研究業績：

- ・ウナギを守ることは河川の生態系全体を守ること
- ・降雨に伴い川に入るミミズが、ウナギの大きな餌資源になる
- ・高水温と貧酸素水塊の拡大で魚類の生息域が縮小
- ・海洋熱波による汽水域の高次捕食魚の生産力低下

## ▶こんな授業を担当します

海洋生物学、魚類生理生態学、生物学実験など生物学に関する授業を担当します。本学には魚好きな学生さんがたくさんいると聞いています。色々とお話できるのを楽しみにしています！野外調査や魚類解剖等たくさんありますので、どなたか手伝って下さい！

## ▶先生を知るためのキーワード#

魚類生活史、生態、回遊、成長、生態系の繋がりに、資源混合、通し回遊魚、ニホンウナギ、オオウナギ、クロダイ、スズキ、エツ、ノコギリガザミ、バイオテレメトリー、耳石微量元素・同位体分析、気候変動、生息地保全、森川海の繋がりに、統計モデリング、海外留学、早朝筋トレ、週4ジム、ベンチプレス、たこ焼き屋巡り

